

# 報 告 事 項 2

教職員人事権の移譲について

平成22年8月20日

教職員人事権の移譲について

1 府教委プロジェクトチームの設置について

(1) 構成

|        |   |
|--------|---|
| リーダー   | 教育次長                                      |
| サブリーダー | 市町村教育室長<br>教職員室長                          |
| チーム員   | 教育総務企画課長<br>小中学校課長<br>児童生徒支援課長<br>教職員人事課長 |
| 事務局    | 教育総務企画課、教職員人事課                            |

(2) 目的

- 人事権移譲における課題への対応方策の検証
  - ・ 採用関係
  - ・ 人事異動、管理職人事関係
  - ・ 研修関係
  - ・ その他（予算、人員等）
- 人事権移譲後の府教委の役割検討  
（検討例）
  - ・ 学級編制基準、教職員定数の配当
  - ・ 学力向上方策、児童生徒支援対策
  - ・ 人事に関する市町村からの報告
  - ・ 地区を越える広域人事調整（過員解消等）
  - ・ 教員採用選考の問題作成 等

## 2 第1回豊能地区四者会議の開催について

### (1) 日 時

平成22年9月1日(水) 16:00~17:30

### (2) 場 所

大阪府公館 大サロン

### (3) 協議題

- ・人事権移譲に対する考え方・課題等について
- ・今後の進め方について

### [四者会議について]

#### 【四者会議】

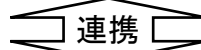
人事権移譲にあたっての基本的考え方を確認し、課題整理や対応方策の検証を行うため、府と市町村、教育委員会のトップが協議を行う。

#### 《設置基準》

ブロック内の全ての市町村長と教育委員会が受入れに合意した地区に設置

#### 《構成》

知事、市町村長、府教委(教育委員・教育長)、市町村教委(教育委員・教育長)



#### 【地区プロジェクトチーム】

四者会議と連携し、人事権移譲における具体的課題の整理、対応方策の検討を行う。

#### 《構成》

市町村分権担当部局・教委(担当室課長等)、府総務部・府教委(担当補佐等)

#### 《協議内容》

- ・業務内容の分析
- ・各市町村における課題整理、具体的課題の取りまとめ
- ・課題への対応方策の検討、広域人事調整(事務の共同処理方法)の検討
- ・組織、人員、予算、スケジュールの検討 等

### [権限移譲にあたって想定される課題]

#### ○採用関係

- ・受験生の数と質の確保(特に近年の大量採用)
- ・規模が異なる市町村間での人材確保の不均衡
- ・公平性・透明性の確保(選考方法、選考基準、試験問題の公開等)

#### ○人事異動・管理職人事関係

- ・人事異動の硬直化(広域人事交流の仕組みづくり)
- ・児童生徒の減少に伴う教員の過員対策、教員の退職に伴う欠員対策(特定教科)
- ・管理職選考における公平性・透明性の確保、広域交流の仕組みづくり

#### ○研修関係

- ・効果的、効率的な実施(内容の充実等)
- ・研修施設の確保

#### ○その他

- ・人事権移譲に対応した体制整備(組織、人員、予算等)